

ご存知ですか？ 大変お得な…！

リフォーム補助金制度

ほんまは、プロも利用したい…

この度、住宅ストックの品質向上などの目的で、期間限定でリフォーム工事の一部が国から補助されます。ただし、以下概略のとおり、補助条件・対象となる住宅・補助の内容が定められておりますので詳しくは当社住宅&リフォームセンターまでお気軽にお問い合わせください。

リフォームをお考えのあなた！この機会を逃さず賢く暮らしませんか？

補助の適用条件 昭和 56 年 6 月 1 日以降に建築確認を受け建築された住宅でありかつ平成 12 年 3 月 3 1 日までに竣工している一戸建住宅

リフォーム工事

構造又は雨水防水
工事を含む改修



検査合格

リフォーム瑕疵
保険加入



**住宅履歴
情報の
登録又は
蓄積** ※1

※1 住宅履歴情報とは住宅の改修、修繕又は点検時等における設計図書や施工内容等の情報で蓄積又は活用されるものです。(弊社にて管理します)

補助の内容

補助対象住宅リフォーム工事【一戸建】

① リフォーム工事費用	●1/4まで補助 (構造又は雨水防水工事を含む改修)	補助限度額 ①~③ 総額 100万円/戸
② リフォーム瑕疵保険に係る 現場検査及び事務手数料	●要する費用	
③ 住宅履歴情報の 登録又は蓄積費用	●要する費用	

※お客様が実際に使用できる補助金額は、記載の条件の他に、国から当社への補助金の交付上限額や申込みされるお客様の数などによって変わってまいります。
●詳しくは姫野組スタッフにご相談ください。

くらし発行元

くらしをもっと楽しく豊かに！



姫野組住宅 & リフォームセンター

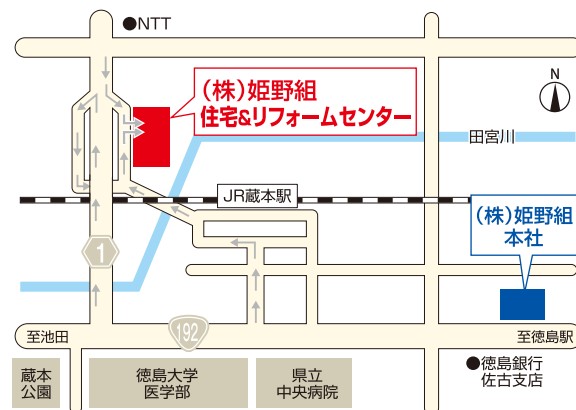
お気軽にお問い合わせ下さい！

☎0120-939-043

徳島市南島田町2丁目72-2

■住宅センター ☎088-634-1010

■リフォームセンター ☎088-634-1021



編集部からのお知らせ

皆さまからのご意見、ご質問をお待ちしています！
家づくりに関する事なら何でも結構です。私ども姫野組スタッフが真心こめてお応え致します。

ブログ公開中!! <http://himenokurashi.blog45.fc2.com/>
●姫野のくらしセンターの仲間が綴る日々の出来事



人と住まいのコミュニティ誌

KURASHI

そこには、あなたらしい「くらし」がある…、
そして、「笑顔」の数だけ「幸せ」がある。

「シリーズ企画「見たい・建てたい・くらし隊が行く!!」
風を感じるリフォーム
住宅プロが、自分で利用したい
リフォーム補助金制度」

くらし

2010
秋-冬号

くらしをもっと楽しく豊かに!



姫野組住宅 & リフォームセンター



今時のリフォーム
見聞録

見たい・建てたい・暮らし隊が行く!

エコポイント付きのリフォームで 快適で安心な暮らしを手に入れました。

家電や車と同じように住宅にも新築やリフォームに併せてエコポイントが発行されるのをご存じですか？
今回は、そのエコポイントの対象になるエコリフォームを8月に完成させたばかりの横山さんのマイホームをご紹介します。



●ご夫婦で暮らし隊の取材にお応えしていただきました。

それに併せて暗くせまいトイレは階段下の納戸に移動させ、そのスペースを利用して洗面所と浴室をワイドに設計。納戸がなくなることは不要品を捨てるきっかけにもなったようです。

「台所は使いやすくなり、お風呂はエコ給湯にしたので便利になりました。何より思い切って余分な物を捨てたおかげで家中がスッキリ!

これからは物を増やさず、エコな暮らしをしたいですね」と昭子さん。

水回りをゆったり使いやすく

築25年、鉄筋2階建ての住宅を外観・内装とも全面リフォームした横山さん。きっかけは以前から不満だった水回りの問題を解消するためでした。

今回のリフォームで奥様が真っ先に希望したのは、作業がしやすい対面式のカウンター付きキッチンにすることでした。それまでの台所は調理台と食器棚の幅が狭く、使い勝手が悪かったそうです。



●玄関もリフォームして、心機一転。



上手にエコポイントを利用して…

当初は水回りを中心にリフォームしようと考えていた横山さんですが、担当者との打ち合わせを重ねる内に窓の断熱やバリアフリー改修にもエコポイントが付く事を知ったことから、リビングの窓はペアガラスに、家中のドアは引き戸に、トイレや浴室には手すりを設置して段差をなくするなど、結果的に老後の事を考えたバリアフリー設計にすることができました。

また、水回りの使い勝手やエコポイントの有効利用のほかにもう一つ、横山さんご夫婦が希望していたのが風の通り道を作ることでした。

風が吹き抜ける家

そこで浴室には以前より3倍ほど窓を広げ、目隠しのためのルーバーを設置して、入浴時には網戸からさわやかな風が入って来るようにしました。

他にも階段の踊り場にはめ殺しになっていた窓を開閉式にし、玄関ドアも網戸付きに替えるなど、風通しの良い工夫を随所に凝らしました。

もちろん見た目だけではなく、この機会に外壁を塗り替え、屋根や壁の気になる所をチェックし、構造上のメンテナンスも面もしっかり整備しています。

「クロスをめくったら偶然に初期の雨漏りが見つかったので、補修してもらいました。素人ではまったく気がつかないところをプロの目で厳しくチェックしてもらえたので安心です。」と康秀さん。

エコリフォームしたおかげで毎日の暮らしが快適になっただけでなく、将来のための安心も手に入れたと大満足の横山さんご夫婦。

この家で初めて迎える秋には、家中をさわやかな風が吹き抜けることでしょう。

姫野組「営業担当者」が見た、木内様のお住まいづくり

ココが、見どころ!!



●営業設計担当 建築第2グループ 統括部長 山中 武吉

横山さんのお付き合いは25年程前まで遡ります。昭和60年、当時33歳で現場代理人として横山さんの新築住宅の建築を担当させていただき事となりました。横山さんは当時高校で音楽の先生をされておりました。私の妻や娘も音楽の趣味を持っていたことなどがきっかけで、仕事以外でのお話をさせて頂いたりして、気が付けばお付き合いさせて頂いてからもう25年です。今回、横山さんから受けたリフォームの相談は、築25年となる住宅の維持管理と、キッチン・バス・トイレ

といった水廻りや開口部他の機能向上にあわせ、定年退職を契機とした気分転換がしたいといったものでした。

また、家中に風が通る工夫を…とのご依頼については、費用対効果の高い形で最大限の爽やかさや開放感が感じられるように配慮に徹しました。お風呂廻りのリフォームのように機能向上のために必ず解体する必要がある箇所については、大型の窓を配置することでせかく広くした浴室での時間をさらに開放感あるものとするよう一石二鳥を狙いました。外付けブラインドの採用で、浴室の窓を大きくすることで気になる外からの視線対策としました。

さわやかさをさらに高め、居心地のいい家に仕上げる為、住宅版エコポイントを活用して断熱性能の高いガラスに変更しました。これは、水廻りのリフォームと違って見た目が変わらないのでお客様としてはその効果が見ることができませんが、今後お住まいになるなかで断熱性の向上による居心地の良さを確実に実感されることと確信しています。



●工事担当 建築第1グループ 豊田 達也

今回のリフォームは、お客様が住まいながらの施工でした。特に配慮したのは、水廻りの施工順序と工期です。トイレは1階と2階に二箇所あったので、同時施工はせず、2階の完了後1階のトイレの施工をしました。浴室、脱衣所、キッチンについては、それぞれの設備の配管などが完了後部分使用をしていただく事で施工中のご不便を極力避ける努力をしました。その過程では横山さんご夫婦には逆にいるご配慮頂き本当に有り難かったです。お世話になり有難う御座いました。